

- 問1 明治時代初期、政府は「文明開化」のスローガンのもと、人々の服装や髪型を西洋風に変え、都市部にレンガ造りの建物を建てるなど、社会の仕組みを大きく変化させました。こうした中、1872年（明治5年）に実施された、それまでの太陰太陽暦を廃止し、西洋諸国と共通の基準を取り入れた改革はどれですか。（2025年 岡山県公立入試 類似）
1. 五街道の整備と宿場町の拡充      2. 太陽暦の採用      3. 藩校における伝統教育の強化      4. 飛脚による通信網の全国整備
- 
- 問2 明治政府が、それまでの「収穫量に応じた米による納入」から、地租改正によって「地価を基準とした現金による納入」へと税制を変更した主な理由は何ですか。（2019年 香川県公立入試 類似）
1. 欧米諸国からの圧力により、日本の通貨価値を国際基準に合わせる必要があったため。      2. 天候や豊凶による収穫量の変動に左右されず、政府の税収を安定させるため。      3. 農民が市場の価格変動を利用して、より高い利益を得られるようになるため。      4. 武士の特権を維持するために、米よりも管理が容易な現金を蓄える必要があったため。
- 
- 問3 明治政府が行った地租改正について、それまでの年貢（租税）の納め方と比較したとき、その仕組みとして正しい説明はどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 地価の3%にあたる額の現金を、地主が政府に納める仕組み      2. 収穫量に応じた分量の米を、小作人が政府に納める仕組み      3. 収穫量の3%にあたる額の現金を、小作人が政府に納める仕組み      4. 地価の3%にあたる分量の米を、地主が政府に納める仕組み
- 
- 問4 明治政府が「殖産興業」を推進した目的として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 近代的な産業を育成することで国力を高め、欧米列強と対等な立場を築くため      2. 世界恐慌による不況から脱出するために、公共事業を増やして失業者を救済するため      3. 地主の権限を強めることで、農業生産を向上させ税収を安定させるため      4. 鎖国体制を維持するために、外国の技術を一切排除して伝統産業を保護するため
- 
- 問5 1871年に明治政府が行った廃藩置県の説明として、その目的と社会への影響を正しく述べたものはどれですか。（2018年 広島県公立入試 類似）
1. 各地の藩主に引き続き領地の統治権を認め、武士の身分や特権を維持することで、地方の政治を安定させようとした。      2. 地方に政府から府知事や県令を派遣して中央集権体制を確立し、学制や徴兵令などの近代化政策を進める土台とした。      3. 鎖国政策を継続するために、沿岸部の各県に強力な軍事権限を与えて、外国船の排除を徹底させる仕組みを整えた。      4. 封建的な統治体制をさらに強化し、各藩が独自に徴税や軍隊の整備を自由に行えるようにして、地方分権を推進した。
- 
- 問6 明治初期の統計資料において、日本の総人口が約3,313万人であったことが記録された1872年の戸籍編纂と、その翌年に出された法令の関係について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2016年 岩手県公立入試 類似）
1. 戸籍によって武士の家系を特定することで、旧来の武士階級のみを対象とした近代的な志願兵制度を確立した。      2. 人口調査の結果に基づき、食糧不足を解消するために満20歳以上の男女を海外へ送る勤労動員を開始した。      3. 戸籍によって対象者を把握することで、身分に関わらず満20歳になった男子に兵役の義務を課することが可能になった。      4. 戸籍に登録された全国の男子のうち、一定の納税額を満たす者だけに軍事訓練への参加を義務づけた。
- 
- 問7 1871年の廃藩置県に関する略年表の説明において、新政府が地方統治の実権を完全に掌握するために導入した仕組みの背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. 各藩が抱えていた多額の借金を整理するため、地方自治権を旧藩主に返還させる必要があったため。      2. 藩知事に任命されていた旧藩主から統治権を回収し、官僚である府知事・県令が政府の意向を反映させるため。      3. 欧米諸国の制度にならい、三権分立を地方レベルで実現するために知事と議会を分離させるため。      4. 武士の特権を保護し、全国の不平士族が政府に対して反乱を起こすのを未然に防ぐため。
- 
- 問8 明治政府が発行した「地券」という書面において、ある土地の価格が「100円」と記載されている場合、その所有者が納めるべき税額は「3円」と設定されていました。このような、土地の価値を基準とした課税方法へ変更した最大の目的として、最も適切なものはどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 土地の売買を禁止し、すべての土地を国営にする準備を整えるため      2. 小作人の負担を減らし、自作農を増やすことで農業を近代化するため      3. 作物の収穫量や米の価格変動に左右されず、政府の予算を安定させるため      4. 米の価格を高く維持することで、農村の景気を回復させるため
- 
- 問9 明治初期に行われた殖産興業政策の目的と、その具体的な進め方について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
1. 江戸時代の封建的な仕組みを維持しながら、伝統的な家内制手工業を全国に普及させることで経済の安定を図った。      2. 都市部における欧米風の生活様式の普及を最優先し、鉄道の敷設や郵便制度の整備のみを産業振興の手段とした。      3. 外国からの製品輸入を制限するために高い関税をかけ、国内の農業生産を拡大させることで食料自給率の向上を目指した。      4. 欧米の優れた技術を取り入れるためにお雇い外国人を招き、政府が自ら工場を建設・運営することで近代産業の育成を目指した。
- 
- 問10 明治政府が土地の所有者と地価を確定するために「地券」を発行し、地租改正を断行した主な目的として最も適切なものはどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）
1. 政府の財政基盤を固め、毎年の税収を一定にするため。      2. 土地の売買を禁止し、すべての土地を国有化するため。      3. 農民の税負担を大幅に軽減し、生活を安定させるため。      4. 江戸時代のように、村全体で連帯して納税する習慣を維持するため。
- 
- 問11 明治政府が「版籍奉還」に続き、1871年に「廃藩置県」を断行して中央集権体制の確立を急いだ理由として、最も適切なものはどれですか。（2018年 富山県公立入試 類似）
1. 地方の自治を尊重し、各地域の特色に合わせた独自の法律を運用させるため      2. 全国一律の徴税や軍事体制を整え、欧米列強に対抗できる強力な国をつくるため      3. 江戸幕府の仕組みを維持しながら、天皇を中心とした形式的な政治を行うため      4. 各地の旧藩主（知藩事）に独自の徴税権を与え、地方経済を活性化させるため
- 
- 問12 1871年に実施された廃藩置県により、明治政府は中央集権体制を確立しようとしていました。この際、新たに設置された府や県を統治するために行われた措置として正しいものはどれですか。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. 旧藩主をそのまま知事として世襲させ、各地域独自の法律による統治を認めた。      2. 中央政府から直接任命された府知事や県令を現地に派遣し、行政を行わせた。      3. 地方の有力な士族の中から話し合いで選出された人物を、臨時の地方官に任命した。      4. 各府県の住民による直接選挙を実施し、公選によって選ばれた代表者に統治を任せた。